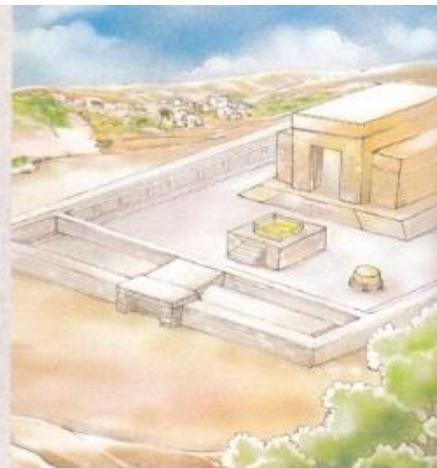


れいはいはさいこうのしゅくふー

まいにち
れいはい

わたしを あいしてくださる かみさまに
さいこうの えいこうを ささげましょう

マラキ



- いのり _____ しかいしゃ
- しとしんじょう _____ みんなで
- さんび _____ さんびか 46 ばん (たたえやすくいぬしイエスを) きかせて (2014 ねんこどもさんび)
- せいしよ _____ マラキ 1 : 1

マラキ 1 : 1 ^{せんこく} 宣告。マラキを^{とお}してイスラエルにあった^{しゅ}主のことは。

- みことば _____ マラキ _____ しかいしゃ

バビロンの捕虜から戻ってきて、ハガイ預言者とゼカリヤ預言者をとおして神殿を完成しました。エズラ預言者をとおしては、それまでの罪を悔い改めて、礼拝とみことばを回復しました。神様は愛するイスラエルの民に、神様ともいるまことの幸せを知らせてくださったのでした。ところが、ネヘミヤがペルシヤの王を助けるために帰ったあと、イスラエルの民はどんどん神様から心が遠くなっていったのでした。神様にいけにえをささげるとき、感謝しながら心と思いをつくして、きよいいけにえをささげるべきなのに、神様をいかげんに考えて、傷があるもの、病気になったものをいけにえとしてささげました。神様のみことばを離れて、自分の思いどおりに生きました。このとき、神様が旧約時代の最後の預言者マラキを立てられました。イスラエルを愛しておられた神様は「あなたたちにたましいと心とおもいを守って、偽りを行わずに神様にまた戻って、神様が願われる礼拝とみことばを回復しなさい」と言われました。今でも神様は私たちに、どんな状況でも、神様に感謝しながら心と思いをつくして礼拝をささげることが願っておられます。そして、みことばに従って生きて、私たちが本当に幸せであるように願っておられます。

- いのり _____ いっしょに おおきなこえて
いのりましょう

わたしを あいしてくださる かみさま！ ありがとうございます。れいはいを ささげるときごとに イエス・キリストの ちで すくわれたことを かんしゃすることが できますように。かみさまの みことばに しゅうちゅうして きいて ところに きざむことが できますように。かみさまの みことばに したがって 生きるように させてください。イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

- しゅのいのり _____ いっしょに しゅのいのりを いのって れいはいを おえましょう
- フォーラム _____ きょうの みことばを きいて パパとママと はなしを しましょう



113とは、みことばを 1にち 3かい 3かいずつ よめば
いっしゅうかんに おぼえることが できるという いみです。

05

あまくて ふしぎな かみさまの みことばを まいにち よみましょう。
よく みえる ところに はっておいて いっしゅうかん
くりかえし よんで みことばを おぼえましょう

げつようび

あなたがたは、あなたがたの ちちである
あくまから だた ものであって、
あなたがたの ちちの よくぼうを
なしとげたいと ねがって いるのです。
あくまは はじめから ひとつごころして あり、
しんりに たっては いません。
かれの うちには しんりが ないからです。
かれが いつわりを いうときは、
じぶんに ふさわしい はなしかたを
しているのです。なぜなら かれは
いつわり ものであり、また
いつわりの ちちで あるからです。

こころと おもいをつくして みことばを きいて
みことばを かんがえて いのりましょう。 でんどうするとき
わたしたちは まことに しあわせな ひととしての しゅくふくを
あじわうことが できます。 したの みことば、 いのり、 でんどう
という もじに いろを ぬって つぎの ページの もじも
きって はりましょう。

じゅんぴする もの： えんぴつか いろぺんぴつ、はさみ のり つぎのページ

みことば

いのり

でんどう





みことば

いのり

でんどう

かくしんの ないようを ころろに きざみましょう

07

すいようび

きょうも パパとママと いっしょに れいはいしましょう。
きょうの みことばで じゅうような たんごを もういちど
かんがえてみましょう。あいている ところに ふさわしい
たんごを みつけて かきましょう。

かみさまに いけにえを ささげるとき、
かんしゃしながら ころろと おもいを
つくして、きよい () を
ささげるべきです。



かみさまが きゅうやくじだいの さいごの
() マラキを たてられました。

かみさまが ねがわれる
() と () を
かいふくしなさいと いわれました

いけにえ、よげんしゃ
れいはい みことば



さがして いろをぬる

どこ？

かくれている えを みつけたり きれいに いろを
ぬったり しましょう

08

もくようび

かみさまは わたしたちが どんな じょうきょうでも かみさまに
かんしゃして ころと おもいをつくして れいはいすることを
ねがって おられます。かみさまが くださる ちからと のうりよくは
れいはいで かくにんすることができます。 れいはいと おして
わたしに むかった かみさまの みことばを はっけんして
いのりはじめましょう。 いちにちが ちがうようになつて れいてきに
せいちょうする わたしの すがたを みるようになるでしょう。
れいてきに せいちょうすることを きたいして いろを ぬりましょう

じゅんぴするもの | いろえんぴつ または サインペン (いろをぬる どうぐ)



パパとママと いっしょに おはなしして
かみさまが よろこばれる かんがえ ことば こうどうを
えで ひょうげんしましょう。

わたしは いえや きょうかいで れいはいを ささげるとき
かみさまに なにを じゅんびして いきますか。
かんしゃする ところと おもいをつくして きよい いけにえを
ささげる ことは 为什么呢。 パパと ママと いっしょに
はなしをして もじか えで ひょうげんしてみましょう。

09

きんようび

かみさまは わたしを かみさまが なさる ことを みて ぜんせかいに
おおきな かみさまを かたる しょうにんとして よばれました。
つぎの ページに ある ちきゅうぎを つくって ふくいんを どのように
つたえるのか パパとママと いっしょに はなしてみましよう。

じゅんぴする もの：はさみ、のり、つぎの ページ

ちきゅうぎ

こうさく



1 じゅんぴするものを
そろえます



2 そとがわの わくの
せんで きりぬきます



3 てんせんに そって
おります



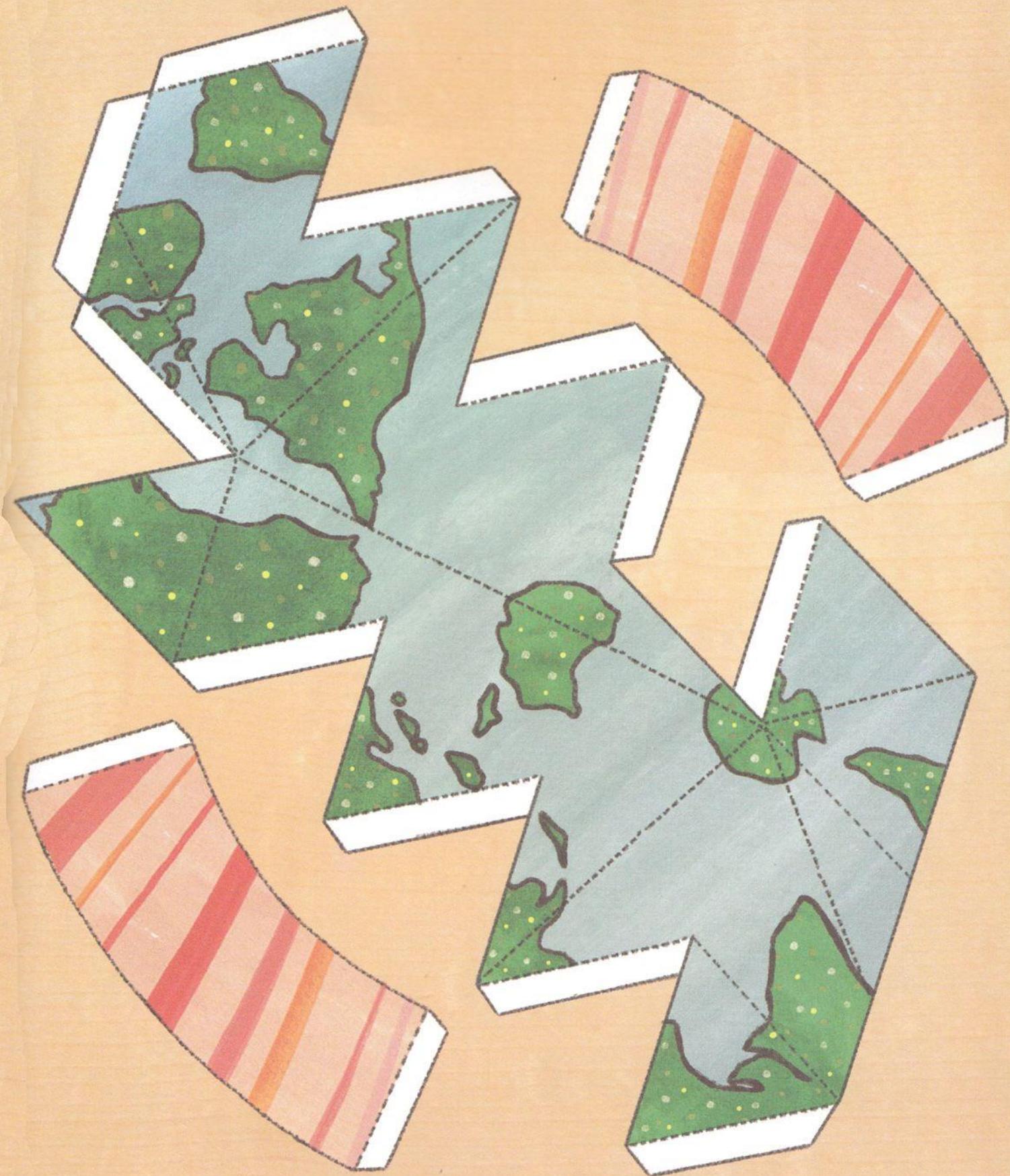
ジャジャン！
できました
したの だいも あるので
つくって たてましよう。



4 まるい かたちになるように
しろい めんを うちがわに
すべてを はります



5 しろい めんに のりを
ぬって うちがわの
めんに はります



せんにそって きりぬいて つくってください



—— : ちやくせん : きるぶぶん

----- : てんせん : おるぶぶん

□ : しろぶぶん : のりをつけるぶぶん